

抗ウイルスについて



無機抗ウイルス剤・塗装・表面層
JP0612310A0004S

- 無機抗ウイルス剤・塗装・表面層 JP0612310A0004S
- SIAA マークは、ISO21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
- 本製品は医薬品ではありません。
- 製品上の特定ウイルスの数を減少させます。
- SIAA の安全基準をクリアした抗ウイルス材料を使用しています。
- SIAA の安全性基準に適合しています。
- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。

フィルム表面の特定ウイルスの減少量

試験方法：ISO21702



ウイルスは「エンベロープあり」と「エンベロープなし」に大別されます。

【代表例】

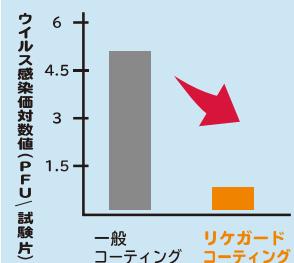
- エンベロープ有 インフルエンザウイルス, SARS, コロナウイルス
- エンベロープ無 ノロウイルス, アデノウイルス, ライノウイルス

エンベロープ無しウイルスの性能評価

(24時間後)

試験品	保管条件	感染値対数値	対数減少値
一般コーティング	25°C 暗所	4.9	—
リケガードコーティング	24時間後	<0.8	4.1

減少率 99.99%以上

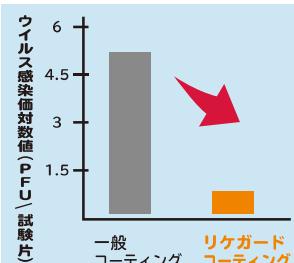


エンベロープ有りウイルスの性能評価

(24時間後)

試験品	保管条件	感染値対数値	対数減少値
一般コーティング	25°C 暗所	5.1	—
リケガードコーティング	24時間後	<0.8	4.3

減少率 99.99%以上



エンベロープ有り・無し 両方のウイルスに効果が確認されています！

毎回消毒できない店舗や施設の共有部分を抗ウイルス仕様に！

感染症の原因の一つは、手すりやボタンなどの共用部分についた飛沫を介して鼻や口、目などの粘膜から感染する接触感染です。スタッフやお客様から感染症が発生してしまうと企業のイメージ低下にもつながります。そういうリスク低減にも最適です。手が触れる部分の表面が円滑な、金属・プラスチック・ガラスにご利用いただけます。

※スイッチやディスプレイに貼る場合は正常に動作するか確認してください。

※アルコール等の消毒との併用でよりウイルス対策が高まります。

使い方 サイズを合わせてすぐに使える！



① 貼り付ける前に、対象物表面に付着したゴミほこり、油分等を取り除いてください。



② 対象物に合わせて本フィルムをハサミやカッターなどでカットします。



③ 本フィルムのシール台紙を剥がしゆっくりと押し当てるように貼り付けてください。

抗菌について



JP0122310A0005P

無機抗菌剤・塗装・表面層
JP0122310A0005P

- 無機抗菌剤・塗装・表面層 JP0122310A0005P
- SIAA マークは、ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
- 本製品は医薬品ではありません。
- すべての細菌の増殖を抑制するものではありません。
- SIAA の安全基準をクリアした抗菌材料を使用しています。

抗菌加工されていない製品の表面と比較

試験方法：JIS Z2801 試験時間：24 時間

黄色ブドウ球菌



大腸菌



フィルム表面の抗菌作用により $\frac{1}{100}$ 以下に抑制

SIAA (抗菌製品技術協議会)

適正で安心できる抗菌・防カビ・抗ウイルス加工製品の普及のためにメーカー・試験機関が集まってできた団体で抗菌・防カビ・抗ウイルス加工製品に関する品質や安全性のルールを整備し、協議会の自主管理によって厳しい市場監視が行われています。

ウイルスがついたものを触った手で顔や目をこするとお客様やスタッフの感染リスクが高まってしまいます。



※対象物の素材や状態により製品が付きにくい場合があります。

※剥がす際には、ゆっくりと剥がしてください。

※常時低温(5°C以下)または高温(35°C以上)となる場所への貼り付けはお避けください。